2012年（平成24年）2月号
vol.25

蘭夢（らんむ）ニュース

蘭夢とお客様を結ぶ情報誌

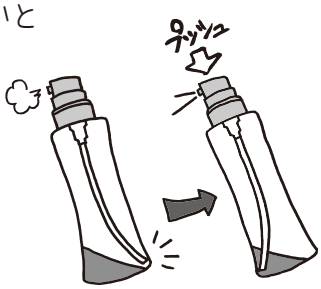
第25号

編集・発行
株式会社河野メリクロン
蘭夢センター
〒779-3604 徳島県美馬市脇町大字北庄562-1
Tel.0120-55-9614 Fax.0120-55-9618
http://ranmu.jp

2012年も１月が終わり早や２月になりました。
『１月は行く』『２月は逃げる』『３月は去る』と言われます。
毎年の事ですが、月日の移り変わりの早さに驚かされています。
まだまだ寒い日が続きそうですが、
今年も蘭夢センター前の白梅の花が咲くのを楽しみにしています。

今回は蘭夢のプッシュタイプをお使いのお客様より いただいたご質問をご紹介させていただきます。

蘭夢の液がまだあるのに出にくくなったというお電話をいただく事があります。
プッシュタイプはご存知のとおり、液の中にノズルの先が浸かっていないと出ません。液があるのに出ないという場合は、傾けた時にノズルの先が液に浸かっているかを一度ご確認ください。（右図参照）
そうすれば最後まで蘭夢をお使いいただけると思います。
まだそれでも残っている場合は、キャップを取り、ご使用ください。



蘭夢容器

知っていますか？髪のこと。 －第⑰回－

頭皮のお話

お答えします！

【回答】
毛髪診断士
森本　幸子

頭皮も顔と同じひとつながりの皮膚です。
　薄毛や脱毛といえば「髪」に意識がいきますが、頭皮に問題があることも考えられます。顔のお手入れと同じように、頭皮も日々のケアが大事になってきます。健康な頭皮は、清潔で傷がなく、外部からの刺激や雑菌の侵入などから頭皮を守るバリア機能が保たれています。この機能を保つためには適度な皮脂や潤いが必要で、頭皮が乾燥すると、毛髪にも悪い影響を与えます。
　健康な頭皮を保つためには、「血流」「栄養」「保湿」などの環境を整えることが大切です。
　毎日の洗髪で頭皮を清潔にして、頭皮マッサージで血流をよくする、バランスのよい食事で体の内側から毛髪に栄養を与え、さらに育毛剤などで保湿と栄養を与えてみるのも良いでしょう。

募集　みなさまからのお便り、ご意見・ご感想、ご質問などなど、お待ちしております♪

脇町だより

第二十五回 寺町（てらまち）

わが社のある美馬市の西方、美馬町には、四国でも最古級の寺院跡やすばらしいお寺がたくさんある寺町と呼ばれている所があります。

寺町は、浄土真宗の「安楽寺（あんらくじ）」「西教寺（さいきょうじ）」「林照寺（りんしょうじ）」と真言宗の「願勝寺（がんしょうじ）」の四寺が並んでいて、このあたりは歴史と文化財の宝庫であり、まさにミニ古都の面影があります。

その中の一つ、安楽寺は、朱塗りの豪壮な山門があることから、赤門寺の名で親しまれています。また、本格的な能舞台を備えている県内唯一のお寺としても有名です。仏の教えを伝える以外にも伝統継承も大切な役割と考え、1996年4月に誕生しました。

能舞台は、一般開放しているため、能狂言の上演以外にも伝統芸能や講習会など、また、結婚式の写真撮影にも使われています。

ミニ情報

初夏には、寺町公園の休耕田に薄紫や白の花菖蒲、赤いポピーも咲いていて寺めぐりとともに楽しむことができるそうです。

私たちのまち徳島・脇町とその周辺地域のあれやこれやをご紹介します。

クイズのコーナー

寺町にある安楽寺は別名
何と呼ばれているでしょう？

ヒントは脇町だよりを見てください。

紫色の小粒のまんじゅう
【阿波銘菓】
ぶどう饅頭　プレゼント

正解者の中から抽選で5名様に

※プレゼント賞品は、当社では販売いたしておりません。

官製ハガキでご応募ください

50 779-3690 ㈱河野メリクロン 蘭夢ニュース クイズ係	①クイズの答え ②お名前 ③郵便番号 ④ご住所 ⑤お電話番号 ⑥ご意見・ご感想など一言お願いします。
＜オモテ面＞	＜ウラ面＞

※郵便番号をご記入いただくだけで住所はなくても届きます。

≪応募の〆切り≫平成24年3月20日消印有効

※当選者は、発送をもって発表にかえさせていただきます。

12月号のクイズの答え　かずら橋

ネットショップからのお知らせ

ネットショップは　お支払い方法が3種類!!

1.クレジットカード
2.NP後払い
3.代金引換払

カード払いは、ネット限定

お得1 支払いの手間が省け、到着まで待つだけなので簡単です！

お得2 蘭夢ポイントはもちろん、カード会社のポイントも貯まるのでお得です！

詳しくはこちらのサイトから http://ranmu.jp

携帯サイトからのご注文もOK！

ネットショップは
24時間いつでも
お買い物OK！
http://ranmu.jp

編集後記

- 徳島でも毎年2月は雪が積もる日があります。雪道に慣れていない私はアタフタしてしまいます。　大窪
- 2/4は立春。暖かい春が待ち遠しいですね。　森本美
- 日没が遅くなってきて遠くに春の足音を感じます。　森本幸